

本物と出会い、 本物になる。 未来を創る 中央の経済

経済学部は社会人基礎力を養う本物の学修環境を提供します

冒頭のキャッチフレーズには、教職員が本物として学生と向き合い、日本の未来を創造する本物の人材を育てるという思いが込められています。経済学は社会と密接に結びついた学問です。経済学部では従来から実践教育に力を入れており、専門知識と社会人基礎力の養成を強化してきました。具体的には、社会での活躍を前提にいち早く専門知識を習得できるよう基礎ミクロ経済学・基礎マクロ経済学といった基礎科目を充実させています。また実社会との連携という点で、企業のビジネスパーソンを招いてプレゼンテーションを行うビジネス・プロジェクト講座を大幅に広げることになりました。これらはすべて1年次で履修できるため、入学したその年から専門知識を基に、現実社会と関わる学びに挑戦できるのです。さらに2年次から所属するゼミは海外での研修活動をより活発化するように奨学金制度を改善し、インターシップは国内・外ともに年々充実度を増すなど、就職活動に直結する学びを強化し、学生をバックアップしています。本学をめざす高校生の皆さんには夢を持って入学し、めざす道へ着実に進んでほしいと心から願っています。



Masahiro Shinohara
経済学部長 篠原 正博

3つの実践教育と 多様な給付奨学金制度



contents	03	3つの実践教育と多様な給付奨学金制度	14	グローバル人材育成	23	大学院への進学
	04	学科紹介/経済学部の求める人材	16	留学制度	24	卒業生に聞く「私の仕事」
	06	学生の日	18	キャリア教育	26	就職データ
	10	学びの特徴	20	公務員バックアップ体制	27	先輩に聞く「4年間の学び」
	12	ゼミナール	22	公認会計士バックアップ体制		